

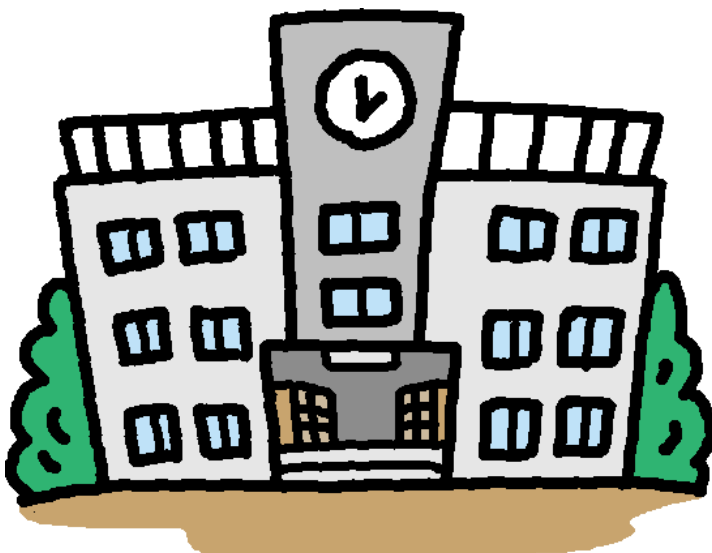
創立 10 周年を迎えるにあたって

本校は平成 20 年に県内初の知肢総合の特別支援学校としてスタートしました。私達 P T A も県内初の知肢合同の組織でスタートしました。今までの事は全てリセット、ゼロからスタート!と常に心がけましたが、当初は様々な想定外の事が起こりましたし、肢知総合になったが為に 10 の要求が 10 叶わないという事も度々あってバタバタと落ち着かない毎日でした。

そんな中、P T A 活動よりも学校生活を共にする中でお互いを受け入れ理解しあえるようになっていったと思います。例えばスポーツフェスタ…普段はズックを履かない A 部門の生徒さんが、この日は真新しいズックを履き、車椅子を離れいつもと違う補装具で一生懸命にゴールを目指している姿に心うたれたのを思い出します。又、我が息子が豪快にトランポリンを飛んでいるのを見て、A 部門の生徒さんが「おもてたかしになりたい」と言ったと聞きました。生徒同士はお互いに刺激しあい共に成長できましたし、保護者同士は確実に視野が広がり、障害者全体の将来を考える様になっていったと思います。

本校は平成 18 年度に肢体不自由教育部門が開校してから次年度で 10 周年を迎えます。この節目に、開校当時の熱い気持ちを思い起こし、今日まで培ったことを土台に更に飛躍できる事を願っています。

P T A 副会長
表 和子



PTA委員会紹介

親睦委員会

知的・肢体部門 小学部1～3年保護者

今年度は9月にあいさつ運動、12月にクリスマス会を行いました。特にクリスマス会では、169名の方が参加して頂き、子どもも大人も一緒になって楽しみました。たくさんの方々のおかげです。

私自身、これからの活動を通して人との繋がりもできました。よい経験をさせて頂いたと思っています。本当にありがとうございました。



家庭教育学級委員会

知的・肢体部門 小学部4～6年保護者

今年度は「楽しく学ぶ！」をテーマに活動をしてきました。第一回は5月に地域支援部永田紀子先生による「ペアレントトレーニング」、第二回は7月に金沢湯涌みどりの里で「そば打ち体験してみよう」、第三回は10月に防犯講座・防犯コンサート、第四回は2月にほくでんエネルギー講座・ウォルデコ体験の活動をしました。

1年間の活動では、先生ならびに保護者の方々の御協力もいただき無事活動することができました。ありがとうございました。

教育活動支援委員会

知的・肢体部門 中学部1～3年保護者

一年を通して、教材作りとチャレンジマートのお手伝いをしてきました。

私は仕事もあり、学校に行けないことも多かったのですが、皆様のご協力のお陰で活動を終えることができました。

こうした委員会活動を通して、子ども達の様子や先生方の熱心な指導を見ることができ、また、他の保護者の方々とお話する機会もあったことで、楽しい活動でありました。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。

地域交流委員会

知的・肢体部門高等部1～3年保護者

地域交流委員会では11月に行われた文化祭で、バザーを出店しました。保護者のみなさんや地域のボランティアさんからたくさんの手作り品を頂き、マミーズバザーで販売しました。品物の集まりは少なかったですが、当日はたくさんの方に買って頂き、ほぼ完売しました。売上金は次年度のPTA文化祭での活動の資金として使っていただきます。そして、2月26日に高等部三年生保護者を送る会として、食事会を行いました。



進路委員会



PTA会員より互選

進路座談会・施設見学・進路勉強会、と多数参加して下さい、ありがとうございました。高等部卒業後のことはまだまだ先だな・・・と思う方も、子どもさんの進路を考える上で、参考になると思いますので、ぜひ参加してみてください。進路課の先生の豊富な情報や経験談、先輩方の話、見学を通して、保護者の方の役に立つ企画を来年度も行っていきたいと思っています。委員の皆さん、一年間ご協力ありがとうございました。



現在企画中！
楽しく活動できる内容を考えています。



今後の予定

10月に防犯講座&防犯コンサートを開催予定しています。



ボランティアさん募集中!!

子どもたちと楽しく活動してくれるボランティアさんを募集しています。

◆お問合せ◆

金沢市南森本町リ1番1
石川県立いしかわ特別支援学校
PTA会長 西田 純
TEL 076-258-1101
FAX 076-258-1102

i-sogo.pta-1101@docomo.ne.jp



研修報告

中部地区肢体不自由特別支援学校 PTA連絡協議会

平成26年10月2日(木)～3日(金)
岐阜県で行われ、第6分科会に参加しました。
福井特別支援学校・豊橋特別支援学校の2校の
発表でした。活力あるPTA活動に向けた実践
取り組みについてがテーマで、地区別交流会を
引き続き行っていきそうです。

石川県特別支援学校知的障害教育校PTA連合会

平成26年11月19日(水)本校会議室で行われ、6名が参加しました。「障害のある方の地域生活(支援)について、講師として」と題し、講師として、能勢三寛氏(小松巨障がい者総合相談支援センター所長)をお招きして自らが知的障害の弟を持つ者として、また、支援センターの所長として、様々な経験や立場から講演していただきました。安心して住める地域作りをしつつ、障がい者本人のニーズを読み取って本人主体の支援・自己実現が行われなければならない、という内容のお話でした。

石川県特別支援学校PTA連絡協議会

平成26年11月19日(水)午後
石川県教育委員会事務局学校指導課 課参事
近藤貴好氏の「児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援とキャリア教育の推進について」のお話がありました。
また、社会福祉法人南陽園 相談支援事業あいらず 管理者兼相談支援専門員 喜多昌恵氏を講師にお迎えし、「現在の福祉サービス内容や卒業後の支援について」の講演がありました。サービスの内容について支援員とはということ等、わかりやすく説明していただきました。

石川県特別支援教育振興大会

平成26年9月12日(金)
佛子園理事長・雄谷良成氏をお招きし「福祉で描くコミュニティー・デザイン」をテーマに講演会がありました。「廃寺復興プロジェクト」のお話では地域の方たちをうまく巻き込んで、廃寺を集まりの場にしてお話。その中で地域の人、障害者、高齢者…のふれあいが生まれてきているそうです。シェア金沢のお話では、自分が周囲に対して何が出来て周囲からどんな支援が受けられるのかを考えながら小さな町を創るイメージでやっていきたい、とのお話でした。

編集後記

今年度入学し、早1年が経とうとしています。不安だったのは母だけで、授業参観で見た娘の姿が本当に輝いていて、驚きと共に嬉しく思いました。これからもよりよい学校生活が送れるように精一杯サポートしたいなと思っています。

小川 歩美

